

# 向い、台

千葉市立都小学校だより

令和6年度1月号



## 2025 新年、明けましておめでとうございます

校長 曾根伸二

冬晴れの凜とした外気の朝を迎え、2025年が始まりました。今年の干支は「乙巳（きのと・み）」となり、その意味は「乙（きのと）」が「困難があっても紆余曲折しながら進む」、「巳（み・へび）」が脱皮して成長する様から「再生や変化」となっており、組み合わせると「努力を重ね、物事を安定させていく」となるようです。昨年末の全校集会にて、「一年の計は元旦にあり」という話をしました。2025年は、「どんな事を頑張りたいのか」子供たちそれぞれが心に持っていることと思います。言葉にしたり、文字にして書き留めたりすることで目標の実現率が上がるといわれていますが、丁度今年の干支「乙巳（きのと・み）」と重ね合わせて、ぜひ実現できるようにご家庭で話し合ってみてください。

昨年12月に「ながなわ大会」が実施されました。約2週間程度を「ながなわウィーク」として、休み時間にクラスごとにながなわの練習に励みました。大汗をかきながら、声を合わせて跳び越える姿に団結感を感じました。今月は、「幼保小交流会」や「なかよしウォークラリー」、「書初め展」や「学習参観」が予定されています。また、6年生にとっては大きな最後の対外行事として「球技大会」が実施されます。どの行事にも万全な体調で臨めるように体調管理をおきましょう。

今年の冬もこれからますます寒くなっていきますが、登校時にポケットに手を入れて歩いている子供が散見されます。けが防止及び寒さ対策のためにも手袋の着用をお願いします。登下校の安全に関しても自分の命は自分で守る観点から、左右を確認して横断歩道は手をあげて渡る等交通ルールを守って安全に気を付けていきましょう。また、子供たちの登校の安全を見守ってくださっているセーフティウォッチャーの皆様におかれましては、引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

